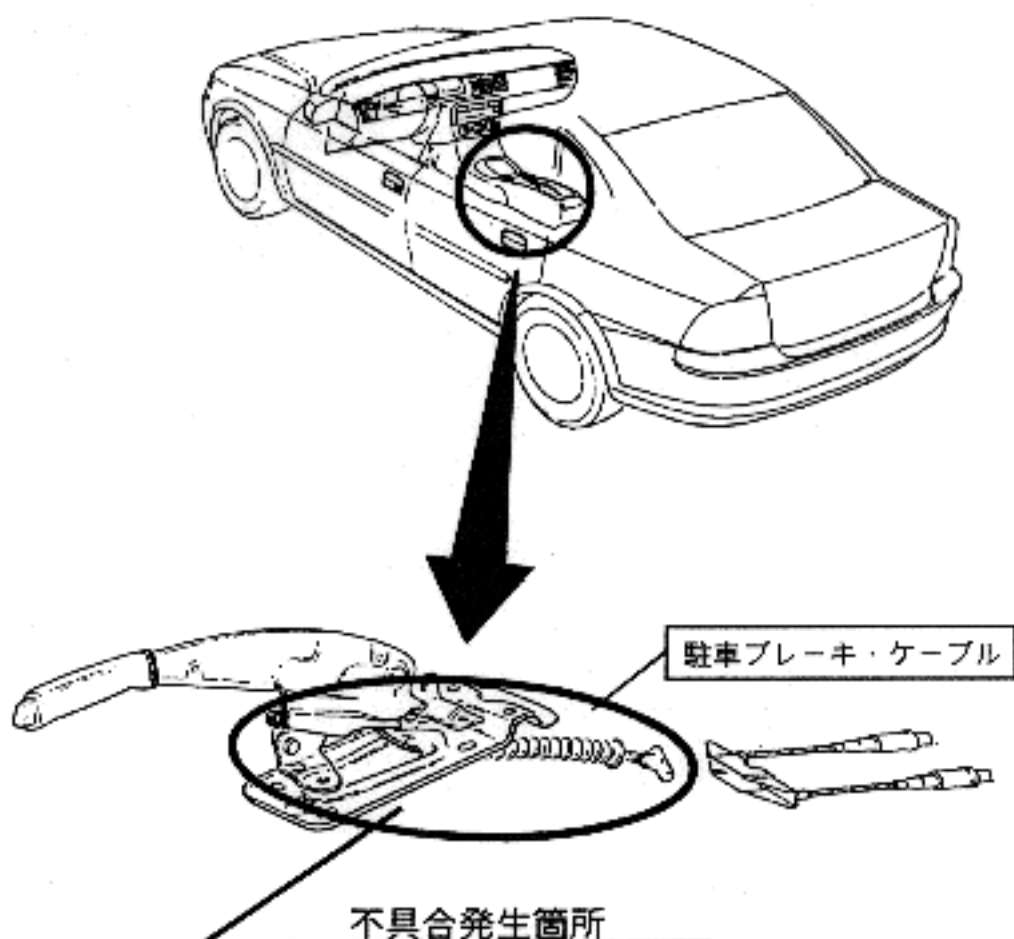


対策箇所説明図



制動装置の駐車ブレーキ・ケーブルの強度が不足しているため、そのままの状態で使用を続けると、最悪の場合、当該ブレーキ・ケーブルが切れ、駐車ブレーキが機能しなくなるおそれがある。

<改善方法>

全車両、当該駐車ブレーキ・ケーブルを対策品と交換する。

<識別方法>

運転席側のAピラーの下側ドアヒンジ部に黄ペイントで識別マークを付ける。

注： 内は交換部品を示す。